

第71期 中間報告書

平成28年4月1日～平成28年9月30日

Contents

- P 1 株主の皆様へ
- P 3 連結財務諸表
- P 5 会社の概要
- P 6 株式の状況

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当社の第71期上半期（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）の事業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

当上半期における日本経済は、円高が進行したことや世界経済の先行き不透明感などから企業収益や個人消費は力強さを欠き、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。世界経済につきましては、米国経済は雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が底堅く推移し、欧州経済は英国のEU離脱問題が懸念されているものの緩やかな回復が続きましたが、中国をはじめ新興国では景気が減速していることにより先行き不透明な状況が続いております。

工業用マシンにつきましては、繊維産業の集積地であった中国からその他のアジアや消費地に近い国々へ縫製拠点を移転させる動きが継続しており、バングラデシュやインドなどアジア市場を中心に需要が堅調に推移いたしました。自動車部品を中心とするダイカスト部品につきましては、一部にばらつきが見られるものの総じて需要が底堅く推移いたしました。

このような環境のもとで、当上半期の売上高は101億51百万円（前年同期比4.0%増）となり、営業利益は16億77百万円（前年同期比63.3%増）、経常利益は円高による外貨建資産の評価替により為替差損が発生したことなどから12億82百万円（前年同期比14.0%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は9億6百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

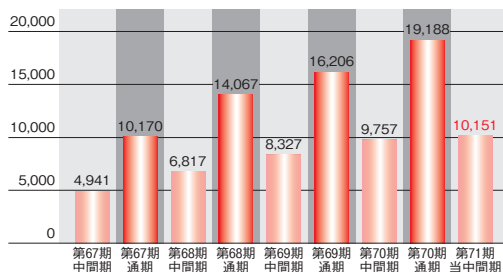
株主の皆様には、今後とも引き続き一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年11月

代表取締役社長執行役員 美馬成望

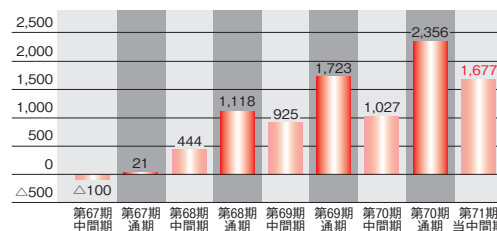
■売上高の推移

（単位：百万円）



■営業損益の推移

（単位：百万円）

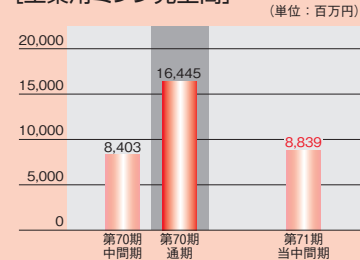


セグメント別の概況

工業用マシン

工業用マシンにつきましては、引き続き縫製産地の流動化に応じた販売戦略の展開に努めたほか、高級機種需要など市場のニーズに対応した生産体制の整備をした結果、売上高88億39百万円（前年同期比5.2%増）、営業利益20億12百万円（前年同期比46.9%増）となりました。

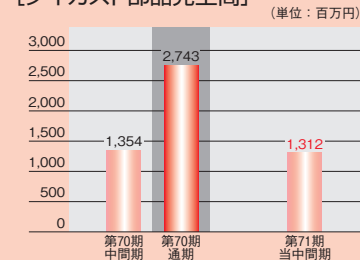
[工業用マシン売上高]



ダイカスト部品

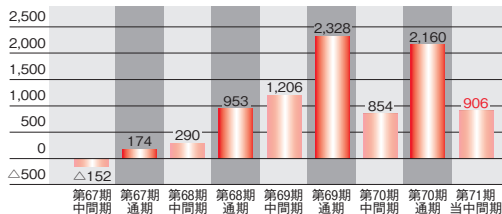
ダイカスト部品につきましては、販路の拡大に向けた販売活動を行い需要は底堅く推移いたしました。円高の影響により売上高13億12百万円（前年同期比3.1%減）となりました。営業利益はベトナム拠点の操業度の向上などにより1億81百万円（前年同期比10.4%増）となりました。

[ダイカスト部品売上高]



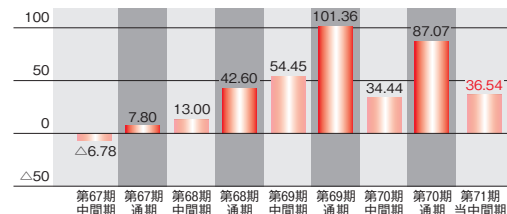
■純損益の推移

(単位：百万円)



■1株当たり純損益の推移

(単位：円)



[中間連結貸借対照表]

(単位：千円)

科目	前年通期 (平成28年3月31日現在)	当中間期 (平成28年9月30日現在)	科目	前年通期 (平成28年3月31日現在)	当中間期 (平成28年9月30日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	21,593,662	19,220,951	流動負債	5,560,795	5,237,258
現金及び預金	7,237,901	6,330,246	支払手形及び買掛金	1,937,489	1,607,820
受取手形及び売掛金	4,969,171	4,359,249	短期借入金	1,192,901	1,168,977
有価証券	91,440	—	未払法人税等	640,255	552,056
商品及び製品	4,145,450	3,447,387	賞与引当金	165,229	173,508
仕掛品	820,721	756,810	その他	1,624,919	1,734,895
原材料及び貯蔵品	3,538,407	3,666,462	固定負債	2,765,527	1,848,673
その他	934,800	775,713	社債	865,100	602,200
貸倒引当金	△ 144,230	△ 114,919	長期借入金	936,855	339,260
固定資産	7,644,310	6,556,899	退職給付に係る負債	677,913	662,222
有形固定資産	6,385,916	5,459,131	その他	285,659	244,991
無形固定資産	704,540	580,102	負債合計	8,326,323	7,085,932
投資その他の資産	553,853	517,665	(純資産の部)		
			株主資本	17,364,297	18,022,788
			資本金	2,255,553	2,255,553
			資本剰余金	2,983,084	2,983,084
			利益剰余金	12,131,010	12,789,501
			自己株式	△ 5,350	△ 5,350
			その他の包括利益累計額	2,840,822	95,817
			その他有価証券評価差額金	33,087	△ 16,280
			為替換算調整勘定	2,983,737	270,645
			退職給付に係る調整累計額	△ 176,002	△ 158,547
			非支配株主持分	706,529	573,312
			純資産合計	20,911,649	18,691,918
資産合計	29,237,973	25,777,850	負債・純資産合計	29,237,973	25,777,850

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

- POINT①** 流動資産は、前年通期に比べて23億72百万円減少し、192億20百万円となりました。これは、現金及び預金が9億7百万円、商品及び製品が6億98百万円、受取手形及び売掛金が6億9百万円それぞれ減少したことなどによります。
- 固定資産は、前年通期に比べて10億87百万円減少し、65億56百万円となりました。これは、有形固定資産が9億26百万円減少したことなどによります。
- この結果、総資産は前年通期に比べて34億60百万円減少し、257億77百万円となりました。
- POINT②** 流動負債は、前年通期に比べて3億23百万円減少し、52億37百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が3億29百万円減少したことなどによります。
- 固定負債は、前年通期に比べ9億16百万円減少し、18億48百万円となりました。これは、長期借入金が5億97百万円、社債が2億62百万円それぞれ減少したことなどによります。
- この結果、負債合計は前年通期に比べて12億40百万円減少し、70億85百万円となりました。
- POINT③** 純資産合計は、前年通期に比べて22億19百万円減少し、186億91百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が27億13百万円減少し、利益剰余金が6億58百万円増加したことなどによります。

[中間連結損益計算書]

(単位：千円)

科 目	前中間期 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	当中間期 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
売上高	9,757,963	10,151,648
売上原価	6,502,802	6,155,139
売上総利益	3,255,161	3,996,508
販売費及び一般管理費	2,227,573	2,318,745
営業利益	1,027,587	1,677,762
営業外収益	153,194	51,217
営業外費用	55,877	446,046
経常利益	1,124,904	1,282,933
特別利益	20,000	44,175
特別損失	73	—
税金等調整前中間純利益	1,144,831	1,327,109
法人税、住民税及び事業税	312,664	335,159
法人税等調整額	△ 40,005	44,687
中間純利益	872,172	947,262
非支配株主に帰属する中間純利益	17,624	40,664
親会社株主に帰属する中間純利益	854,547	906,597

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

[中間連結キャッシュ・フロー計算書]

(単位：千円)

科 目	前中間期 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	当中間期 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
POINT④ 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,281,293	683,181
POINT⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 744,230	131,651
POINT⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,142,630	△ 746,797
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 21,244	△ 521,855
現金及び現金同等物の増減額	△ 626,812	△ 453,819
現金及び現金同等物の期首残高	6,490,211	5,598,529
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,863,398	5,144,710

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT④ 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益が13億27百万円であり、減価償却費3億19百万円、仕入債務の増加2億76百万円、たな卸資産の増加6億円、法人税等の支払額3億49百万円、売上債権の増加1億43百万円などにより6億83百万円の収入となりました。

POINT⑤ 投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入15億12百万円、定期預金の預入による支出13億22百万円、有形固定資産の取得による支出1億74百万円などにより、1億31百万円の収入となりました。

POINT⑥ 財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の純減少額4億52百万円、配当金の支払額2億48百万円などにより、7億46百万円の支出となりました。

創	業	大正3年1月
設	立	昭和22年1月8日
資	本	22億5,555万円
従	業	222名（従業員数には、臨時従業員（パートタイマー、顧問および派遣社員） および他社への出向者は含まれておりません。）
U	R	L
		http://www.pegasus.co.jp

役員および執行役員の状況（平成28年9月30日現在）

代表取締役会長執行役員	清 水 盛 明	監査役（常勤）	奥 村 正 幸
代表取締役社長執行役員	美 馬 成 望	監査役（社外）	古 寺 均
取締役副会長執行役員	末 永 高 二	監査役（社外）	定 藤 繁 樹
専務取締役執行役員	勝 連 雅 生	上席執行役員	嘉 数 田 隆 志
取締役執行役員	高 孟 暁 一	上席執行役員	大 西 弘 二
取締役執行役員	中 村 淳 一	執行役員	瀬 戸 洋 二
取締役執行役員	吉 田 泰 三	執行役員	谷 口 倫 治
取締役執行役員	朝 子 高 一 司	執行役員	岡 田 義 秀
取締役（社外）	白 井 文 文	執行役員	村 田 都 彦
取締役（社外）	大 西 宏 尚	執行役員	プロアーメルヴァイン
		執行役員	美 馬 正 道

製品紹介



GX5200シリーズ
●ドライヘッドタイプ
オーバーロックミシン



デジタル作業分析システム
●工場改善ソフトウェア
現場の声から生まれた、画期的な生産性改善ツール

株式の状況（平成28年9月30日現在）

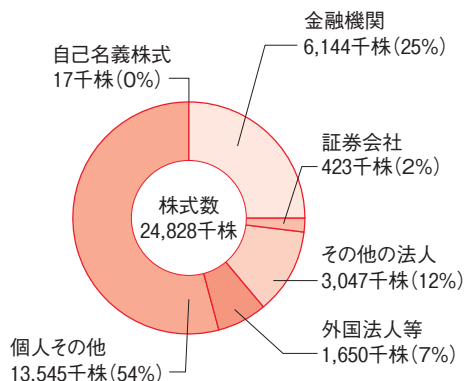
発行可能株式総数 76,928,000株
 発行済株式の総数 24,810,656株（自己株式17,944株を除く。）
 株主の総数 6,906名

株主名	持株数	持株比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	2,143千株	8.64%
株式会社美馬	1,553千株	6.26%
株式会社三井住友銀行	830千株	3.35%
板東 敬三	742千株	2.99%
吉田 隆子	709千株	2.86%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	698千株	2.82%
美馬 成望	650千株	2.62%
ペガサスマシン従業員持株会	513千株	2.07%
美馬 正道	470千株	1.90%
板東 雄大	469千株	1.89%

- 注1 千株未満は切捨てて表示しております。
 2 当社は、自己株式17,944株を保有しておりますが、上記株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

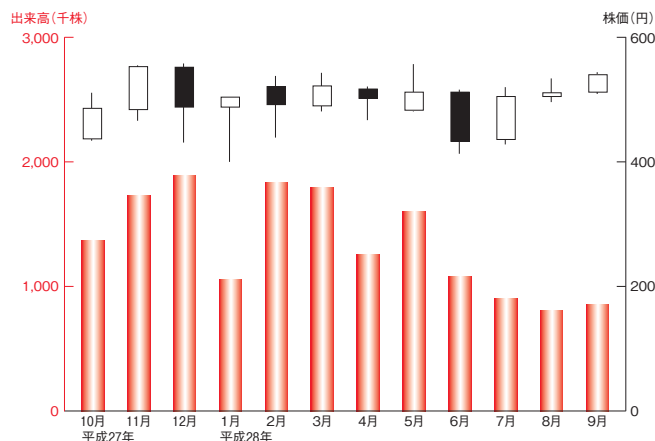
株式分布状況（平成28年9月30日現在）

●所有者別 株式保有割合



※株主諸統計表を参考に作成しています。所有株数、パーセントは四捨五入しております。

株価推移表



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 (郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(インターネット ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	当社のホームページに掲載する。 (http://www.pegasus.co.jp) ※ただし、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告する。
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

WEBサイトのご案内

<http://www.pegasus.co.jp>

会社案内をはじめとしてIR情報、採用情報及び製品情報など様々なコンテンツをご用意しております。ぜひご覧ください。

ペガサス・メキシコ拠点設立について PEGASUS AUTO PARTS MONTERREY S.A. DE C.V.

当社はダイカスト事業の子会社である PEGASUS AUTO PARTS MONTERREY S.A. DE C.V.(メキシコ合衆国ヌエボ・レオン州 モンテレイ市)を2016年2月19日に設立し、今年6月末より取引先へ納品を開始いたしました。

継続的に成長の見込める南北アメリカ大陸の市場での販路拡大を目標に、当社の事業基盤をさらに強化してまいります。

所在地



メキシコ現地法人の外観



環境に配慮した
植物油インキを
使用しています。